

広報 かいなん

特集 ▶ 食べる力は生きる力～食推さんの活動～... ②～⑤

- インフォメーション..... ⑥～⑬
- イキイキわがまち..... ⑭⑮
- 医療・保健..... ⑯⑰
- 図書館通信..... ⑱
- 情報速達便..... ⑲～⑳
- 5万5千人みんなで訓練！ほか..... ㉓



食べる力は生きる力 食推さんの活動



男性のための料理教室

■食推さんの活動

▼男性のための料理教室

料理を経験したことのない団塊の世代、高齢者の男性が将来、単身生活者になったとき、慌てることのないように、バランスの良い食生活を送るための料理教室を毎年、実施しています。



▼おやこ食育教室

子どもが健康でいきいきとした生活を送るため、食に関わる体験を通じて、食を楽しむ「こころ」を育むことを目的として、保護者



の皆さんも一緒に参加する料理教室です。
昨年度はさくら園、こじか保育所（写真）でそれぞれ実施しました。



▼高血圧予防教室

和歌山県全体で高血圧による疾病患者が多く、高血圧予防となる減塩や低カロリーのお食事を心がけ



▼その他の活動例

- 栄養教室（各地区）
- 生活習慣病予防教室など



るように、周知と料理実習を行いました。

食

は、生きていく上で欠かせないものです。私たちの食生活は大変豊かになりましたが、普段の食事に着目したとき、果たして本当に豊かになったといえるのでしょうか。

食事の仕方やその内容を改めて見てみると、食事の栄養が偏っている、朝食をとらない、塩分・脂肪分をとりすぎているなど、改善すべきところが見つかるはずですが、そのような中、バランスの良い食事や正しい食習慣を身につけるために料理教室などを行い、市民の健康づくりの一翼を担っている「食推さん」をご存知ですか？
今回は、食生活改善推進員、愛称「食推さん」について、特集します。

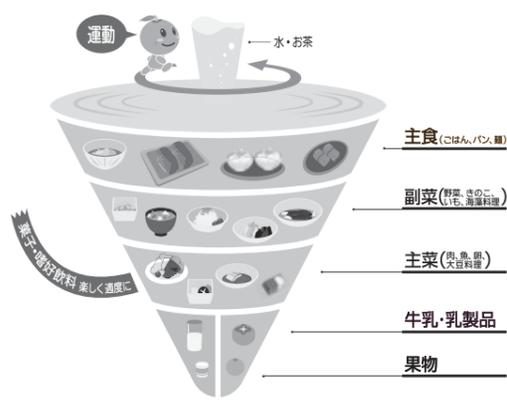
■食推さんって？

幼児からお年寄りまで幅広い年齢層を対象に料理教室や予防教室などを行い、「食の楽しさ」や「健康づくり」を伝えていきます。
わが家の食卓を充実させ、さらには、地域の皆さんにもバランスのとれた食生活が定着することをめざし、ボランティア活動をしています。

■食推さんの役割

○食育の推進と普及、啓発
「食育」とは、食に関する知識と選択する力を身につけ、健全な食生活を実践できる人間を育てることとされています。

○食事バランスガイドの普及、啓発
1日に「何を」「どれだけ」食べたら良いかをコマをイメージしたイラストで示したものです。食事のバランスが悪いとコマは倒れてしまいます。あなたのコマはうまく回っていますか？



インタビュー

～参加者の声～

男性のための料理教室に、平成18年度から参加してる橋本さんにお話を伺いました。



はしもと きちのすけ
橋本 吉之助さん
大野 69歳

毎回、料理の面白さや、一緒に作ることの楽しさを教えてもらえ、勉強になります。食事をバランスよく摂るよう意識するようになりました。親切に教えていただけなので、楽しい時間を過ごせます。来ていない人もぜひ参加してほしいです。



真剣に料理する橋本さん(右)

食から健康を考える
機会を提供したい



海南市食生活改善推進協議会
会長 柴 幸子さん
Sachiko Shiba

昭

和55年から食生活改善推進員として活動を始めました。当時、40時間程度あった食推になるための養成講座の受講時間が、平成19年に20時間程度と短くなりました。しかし、専業主婦で料理好きだが、講習を受けない人や、講習を受けても食推さんにはならない人が多くいます。

そのため、私たち食推の知名度も上がらず、身内だけの小ぢんまりとしたものになっていきます。また、担い手がなかなか見つからず、世代交代がうまくできないのが現状です。長年培った技術や知識の継承もできず、

新しいものを取り入れることも難しくなっています。

そんな中、昨年度、私たちの地道な活動が地域での食育推進・啓発に貢献したということで、和歌山県食育推進表彰団体の部で受賞しました。食推の活動が実った結果、だと思えます。これからも食育活動に取り組むとともに、地域の食生活を見直すきっかけ作りに携わっていきたいです。

各地区への栄養教室をはじめ、男性のための料理教室、高齢者の低栄養予防教室、生活習慣病予防教室などの活動は、食推中心の自主活動となっています。これらの活動に加え、若い世代にも参加しやすい取り組みを実施すれば、幅広い世代に私たちの活動を知って、理解してもらえるはずで

健康づくりはまず、食の見直しから始めてはどうでしょうか。例えば、味付けを変える、外食を控える、朝食を必ず摂ることで、食生活は簡単に改善できます。食から健康を考えてほしいです。

インタビュー

食推さんの声

食生活を見直し、長生きしよう



平成25年度総会での集合写真

◆料理教室で正しい食習慣を学ぶ
すべての人にきちんと3食、食べる習慣を身につけてほしいです。そのためにも料理教室に参加して学んでもらえたらと思っています。過去に教室で学んだメニューを忘れた頃に、また教室に参加して思い出し、日常生活で再度、実践してもらえればうれしいです。

◆人と一緒に作る楽しさ
料理教室では人と知り合いになり、楽しく過ごせる場でもありま

す。参加する人はもちろん、私たち食推も楽しく取り組んでいます。毎年欠かさず教室に参加している人も多くいます。

◆これから取り組みたいこと
一人暮らしを始める学生対象の料理教室や、郷土料理教室、学校の調理実習への協力など、いくらでも思い浮かびます。

◆正しく食べることは、長生きに繋がる
きちんと食べていくことは、生きていく上で必要です。食べることは、元気で長生きすることに繋がります。食生活を見直し、長生きしてほしいと願っています。



男性のための料理教室で、参加者と一緒に料理を作る食推さんたち



食推さんは、

どんな存在ですか？

食を通じて一番身近な存在に



上中 美貴子 保健師
Mikiko Uenaka

食生活改善推進員の始まりは、昭和20年代にさかのぼります。その当時、食糧が十分でなく栄養不足の中で、乳児死亡率が高く、家庭の主婦は多くの栄養問題を抱えていました。その対策として、各都道府県では保健所を中心に「栄養教室」が開催され、主婦を対象にした学習が行われるようになりました。

そこで、健康生活について正しい知識と技術を学習し、自らが健康生活の実践者となり、この問題に取り組む意欲的な主婦のグループが誕生しました。それが、食生活改善推進員のはじまりだったということです。時代とともに活動

も広がり、重要な役割を担っています。

食生活改善推進員は市民の皆さんの一番身近な存在であり、市と市民を、食を通じて繋げる存在となっています。

今年度も新しい活動で、「食生活改善推進員が繋ぐパートナーシップ事業」として、長寿日本一になった長野県の取り組み（減塩意識を食生活改善推進員のご近所に普及していきましょう）が始まります。今後の活動にも期待が高まります。

食育アドバイザーとして協力

食生活改善推進員は、「食を通じて健康づくりのボランティア」として、地域の人を対象に子どもから高齢者まで、健全な食生活を実践することのできる食育活動に取り組まれています。



牛居 多詠 管理栄養士
Tae Ushii

「地区栄養教室」「男性の料理教室」「生活習慣病予防教室」や、幼児とその保護者を対象にした「おやこ食育教室」などで、日々活躍しています。

近年、食をめぐる状況の変化に伴う様々な問題に対処していくために、「食育」を推進する動きが高まりつつあります。

このような中、海南市においても平成24年1月に食育推進計画を策定し、「食生活や健康に関心をもちましょう」「食事のリズムを身につけましょう」「食事を味わって楽しみながらとりましょう」「食の安全に対する知識を身につけましょう」「食の成り立ちを知り、地元でとれた食材を活用しましょう」の5つを食育推進目標に掲げています。

この目標を達成するためにも、市民の身近な存在である食生活改善推進員の活動には、ますます期待をしたいところです。

今後とも「食育アドバイザー」として食生活改善推進員の協力を得て、市と連携をとりながら市民の皆さんの食育の推進に励みたいと思います。

一緒に活動しませんか？



現在の食推さん（食生活改善推進員）の会員数は、57人です。食推さんになるためには、決められた講習を受けなければなりません。今後、幅広い年齢層の人で、女性に限らず男性も募集しています。

今年度は、左記の日時で養成講座を行います。募集の時期については、来年1月を予定しています。詳しくは、広報かいいんなどに掲載しますので、ご確認ください。地域の人とふれあいながら、食生活などについて伝達するお手伝いしていただける人をお待ちしています。

日時 ①平成26年2月5日(水)

10時～15時30分

②2月17日(月) 10時～15時

③2月28日(金) 10時～15時30分

問い合わせ 健康課

(0483)・8441

市庁舎の移転について 検討を進めています

1 経過

現在の市庁舎は、昭和40年に建てられたもので、以来約48年が経過し、大変老朽化が進んでおります。このような中、東日本大震災の発生を受け、地震及び津波への対応を考える中で、平成24年度より、新たな庁舎の整備について、具体的な検討を開始しました。昨年度、市民団体の代表者や学識経験者で構成する海南市庁舎検討



海南市役所（南別館・東別館・駐車場含む）

所在地 海南市日方 1525番地 6
 建築年 昭和40年（東別館 昭和43年）
 敷地面積 5715.22㎡
 延床面積 7227.70㎡
 海抜 1.9m

討懇話会で、ご意見を伺う中で、市としては、災害時、特に、発生が懸念される巨大地震や、それに伴う津波への対応を考慮し、「市庁舎の高台への移転整備」という方向性での整備が望ましいと考え、今年5月から6月にかけて、市内17カ所で開催した市政懇話会において、この高台移転という方向性を、広く市民の皆様にも説明しました。市政懇話会では、市より示した方向性に対する賛成意見はあったものの、反対意見が出されなかったことなどから、その後、高台移転という方向性を、移転先の選定という形で具体化するため、検討を進めてきました。

2 移転先選定の考え方

地震・津波発生時の復旧・復興拠点としての市庁舎の役割等を踏まえ、市庁舎の安全性・機能の確保を基本としたうえで、近い将来、大地震や大津波の発生が予測されている現在の状況の中で、できる限り早急に整備を進められる方法を

選択すること、さらに、現在の厳しい財政状況下においては、できる限り財政負担の軽減が図られる方法を選択することが重要であるとの考え方にに基づき、協議を重ねました。

3 移転候補地

具体的な建設場所については、海南市庁舎検討懇話会において、6ヶ所の候補地について協議が行われましたが、これらのうち、浸水区域内にある「現市庁舎及び周辺」、「海南駅前旧清算事業団用地」を除いたうえで、市が考える「高台への移転」という方向性に沿う4つの候補地（市民運動場、幡川地区民有地、和歌山リサーチラボ、鯉田池周辺整備事業用地）について、改めて、比較・検討を行いました。

その結果、用地・建物を取得する必要のあるものの、代替施設を整備する必要性がなく、財政負担が他の候補地より少ないことから、現在の海南市が置かれた状況にあつては、和歌山県や和歌山リサーチラボへの申し入れをし、ご理解をいただけるならば、和歌山リサーチラボ社屋を新たな市庁舎として活用する方法が望ましいと判断しました。

- ## 4 具体的な整備方針
- ① 和歌山リサーチラボ社屋を早期に取得できれば、改修を行う。たとえば、市庁舎として活用する。
 - ② 和歌山リサーチラボ敷地及び周辺の民有地を取得し、庁舎整備に必要な面積を確保する。
 - ③ 和歌山リサーチラボ社屋だけでは、庁舎として面積が不足するため、市庁舎に隣接する別館を新たに整備する。
 - ④ 現在、本庁舎に配置されている部署を新たな庁舎に配置する方向で検討を進める。
 - ⑤ 現市庁舎周辺に支所を設置することも、庁舎跡地は、まちの賑わいにつながる活用を検討する。

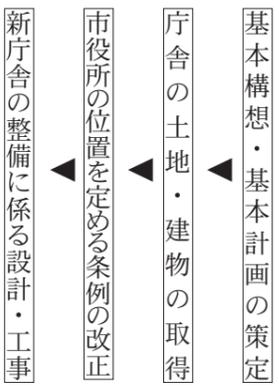
5 跡地活用

市庁舎移転後、まちに賑わいが生まれ、地域全体の活性化につながるよう、図書館機能や公園などを備えた市民交流施設の整備や、幼稚園と保育所の機能を併せ持つことも園の設置について、検討していきます。また、市庁舎の移転に伴い設置する支所では、通常の支所で行っている住民票や戸籍等の交付事務だけでなく、福祉関係の手続きや各種申請受付等も含め、幅広い業務を行うことについて検討します。

6 今後の取り組み

今後、和歌山リサーチラボに移転するという方向性をより明確にするため、基本構想・基本計画の策定に取り組みます。策定にあたっては、各種団体の代表者や市議会議員、学識経験者、公募委員で構成される新庁舎整備検討委員会や、市議会の意見を伺いながら、新庁舎整備の具体的な方向性や基本的な考え方、市庁舎の位置、新庁舎の規模、機能、現庁舎跡地の利活用、整備費用等を示していきたいと考えております。

7 市庁舎整備の流れ（予定）



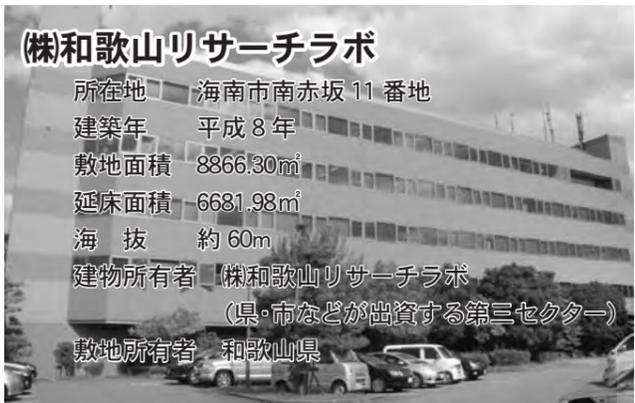
8 移転候補地



新庁舎整備検討委員会 委員募集

市では、新庁舎の整備を進めるにあたって「新庁舎整備基本構想・基本計画」を策定します。この構想・計画について審議を行う「海南市新庁舎整備検討委員会」を設置することから、今回、本委員会の委員を募集します。

- 委員の任期** 委嘱の日から平成26年3月31日まで
- ※任期終了までに、5回の委員会開催を予定**
- 募集人数** 2人以内
- 応募資格** 公募委員に応募することができるのは、次のいずれにも該当する人となります。
- ① 新庁舎のあり方について関心を持ち、積極的に意見を述べることができる人
 - ② 市内に在住している満20歳以上の人（11月1日現在）
 - ③ 平日昼間に開催する会議に出席できる人
 - ④ 国、地方公共団体の議員または常勤の公務員でない人
- 応募方法** 応募用紙に必要事項を記入のうえ、企画財政課に提出するものとします。
- 委員の任期** 委嘱の日から平成26年3月31日まで
- ※任期終了までに、5回の委員会開催を予定**
- 募集人数** 2人以内
- 応募資格** 公募委員に応募することができるのは、次のいずれにも該当する人となります。
- ① 新庁舎のあり方について関心を持ち、積極的に意見を述べることができる人
 - ② 市内に在住している満20歳以上の人（11月1日現在）
 - ③ 平日昼間に開催する会議に出席できる人
 - ④ 国、地方公共団体の議員または常勤の公務員でない人
- 応募方法** 応募用紙に必要事項を記入のうえ、企画財政課に提出するものとします。
- 選考方法** 提出された応募用紙により選考し、決定後、速やかに応募者全員に、書面にて通知します。



和歌山リサーチラボ

所在地 海南市南赤坂 11 番地
 建築年 平成8年
 敷地面積 8866.30㎡
 延床面積 6681.98㎡
 海抜 約60m
 建物所有者 和歌山リサーチラボ
 （県・市などが出資する第三セクター）
 敷地所有者 和歌山県

ご意見・お問い合わせ・公募委員の応募先
 〒642-8501 海南市日方1525番地6
 海南市役所総務部企画財政課 ☎483-8405
 ☎482-0099 ✉kikakuzaisei@city.kainan.lg.jp

「がいなん人权セミナー」

11月14日(木) 14時～15時30分 海南保健福祉センター2階ホール

講師 和歌山大学教育学部教授
米澤 好史 (よねざわよしふみ) さん



プロフィール(資格・経歴)
臨床発達心理士スーパーバイザー
学校心理士スーパーバイザー
上級教育カウンセラー
ガイダンスカウンセラー
等多数

テーマ 「あなたとわたしをつなぐ心理学」
～よりよいコミュニケーションのために～

定員 100人
参加費 無料(事前にお申し込みください。)
※電話またはFAXで、下記までお申し込みください。
※手話通訳・要約筆記・一時保育あり
※一時保育(1歳から小学2年生までの子ども)は、11月8日(金)までにお申し込みください。
※駐車場は、市民体育館駐車場をご利用ください。
申し込み・問い合わせ 市民交流課人权推進係
(☎ 483-8439 ☎ 482-0099)

女性の人権ホットライン —全国—斉強化週間を実施—

日時 11月18日(月)～24日(日)
月曜日～金曜日 8時30分～19時
土曜日・日曜日 10時～17時
場所 和歌山地方法務局人权擁護課内
☎ 0570-070-810 (全国共通ナビダイヤル)
内容 夫やパートナーからの暴力、ストーカーなどの女性を巡る各種の人権相談。相談は無料で、秘密は厳守されます。法務局職員または人权擁護委員が相談に応じますので、お気軽にご相談ください。
(和歌山人权擁護委員連合会)

各種相談を受け付けています

▶人权相談 (市民交流課 ☎ 483-8439)
相談日 月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く)
時間 8時30分～17時15分
▶市民相談 (市役所市民相談室 ☎ 483-8454)
相談日 月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く)
時間 9時～16時30分
▶児童虐待/ドメスティックバイオレンス(DV)
(子育て推進課 ☎ 483-8430)
相談日 月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く)
時間 8時30分～17時15分

写真&人权メッセージ作品展

「あなたにとどけ、この気持ち」
展示期間 11月23日(土)～28日(木)
場所 海南保健福祉センター1階ロビー
主催 海草地方人权尊重の社会づくり推進連絡協議会

人权ポスター展 同時開催

平成25年度和歌山県人权啓発ポスターコンテスト中学生の部で優秀作品に選ばれた巽中学校1年生の田村月(たむらるな)さんの作品の他、海草地方児童生徒の応募作品の展示を行います。



研修会を開催します

海南市人权推進市民の会は、子どものすこやかな成長を願う市民グループの会で、子どもたちの人权を考える活動をしています。
日時 11月21日(木) 10時～11時30分
テーマ 「子どもを変えよう!大人も変わろう!」
講師 和歌山市子ども支援センター
相談員 本田 昌子さん
場所 市民会館 1階 第1集会室
※駐車場は、市民体育館駐車場をご利用ください。
定員 30人(定員となり次第締切)
申込締切 11月8日(金) ※入場無料
申し込み・問い合わせ 市民交流課人权推進係
(☎ 483-8439 ☎ 482-0099)



海南市人权尊重推進協議会 会長 有本 勝則 さん

今後も皆様と共に様々な活動を通じて、人々が思いやりの気持ちと行動を大切に、人权感覚にあふれたまちづくりを推進します。

本市では、さまざまな人权問題の課題解決に向けて、家庭、学校、地域、職場などあらゆる場において、関係機関・団体と一体になって、人权教育・啓発の推進に取り組んでいます。
海南市人权尊重推進協議会、地区人权尊重推進委員会・女性団体連絡協議会、

人权推進企業連絡会・仏教者人权推進協議会・人权推進市民の会・男女共同参画推進の会で組織し、市民啓発の推進母体として、一人ひとりの人权が大切にされ、尊重される住みよいまちづくりの担い手として活躍しています。

和歌山県小学校人权の花運動 写真コンテスト

人权の花運動は、和歌山地方法務局・和歌山県人权擁護委員連合会が人权啓発活動の一環として行っています。
最優秀賞 中野上小学校
優秀賞 北野上小学校
奨励賞 日方小学校・南野上小学校 以上の市内4校が入賞



入賞者の皆さん



同和運動推進月間 (11月1日～11月30日) 人权を考える強調月間 (11月11日～12月10日)

みんなで築こう 人权の世紀
—考えよう 相手の気持ち—
—育てよう 思いやりの心—

「人权」とは、私たちが幸せに生きるための権利で、人種や民族、性別を超えてすべての人に備わった権利です。
市では期間中、さまざまな事業を実施します。皆さん、人を思いやる気持ちから、もう一度「人权」を考えてみませんか?

強調月間中の啓発活動

◆のぼり掲揚
11月1日(金)～12月10日(火)
市内各所
◆街頭啓発
11月2日(土) 11時～
漆器まつり会場
11月11日(月) 7時30分～
JR海南駅前

第9回「男と女の声」
入賞者決定
皆さんからのご応募ありがとうございました。
選考の結果、次の皆さんが入賞されました。
優秀賞 5人(敬称略)
▼「朝のひととき」
池崎玲子(いけざきれいこ)
(下津町曾根田)

▼「わたしの声」
山本美和子(やまもとみわこ) (且来)
▼「天使の笑顔」
吉川裕彰(よしかわひろあき) (藤白)
▼「ボランティアに生きる」
吉村サチ子(よしむらさちこ) (大野中)
▼「姥捨て山」
蕨野百合子(わらびのゆりこ) (大野中)
※応募作文を掲載した小冊子「男と女の声」を市役所1階受付、支所・出張所、下津行政局、市民交流センター、各公民館、方集会所、住民センターにて無料で配布します。

幼稚園

黒江	保育参観及び園生活の公開(1日~29日) なかよし文庫(1日、15日) 祖父母参観・バザー(13日) 未就園児体験保育(18日) 誕生会(27日) お茶会(29日)	異	保育参観及び園生活の公開(6日、7日、11日、13日) 幼稚園運動会、未就園児体験保育(2日) 英語であそぼう(12日) 子育て広場(14日) 世代間交流(19日) 運動遊び(21日)
日方	保育参観及び園生活の公開(1日~29日) 祖父母参観、バザー(6日) 未就園児と一緒に遊ぼう(7日) 世代間交流(12日) 誕生会(27日)	きらり子ども園	子育て広場 未就園児と3歳児が遊ぶ(5日) 保育及び給食時の公開(5日~11日) 運動遊び教室(4歳児対象)(8日) 祖父母会(16日)
内海	保育参観及び園生活の公開(1日~29日) 親子で遊ぼう(園外保育)(1日) 世代間交流(5日) じゃがいも文庫(19日) 未就園児招待(29日)	加茂川	保育参観及び園生活の公開(1日~29日) ぴよぴよ保育(未就園児体験保育)(8日) お茶会(15日) 保育参観・教育講演会(21日) 保護者保育参加(かもっこティーチャー)(29日)
大野	保育参観及び園生活の公開(1日~29日) 祖父母参観(6日) 未就園児体験保育(8日) 世代間交流(26日) 誕生会(29日)	大東	保育参観及び園生活の公開(1日~29日) 祖父母参観(6日) お茶会(14日) ぴよぴよ保育(未就園児体験保育)(21日) 給食・弁当自由参観(26日、27日) 絵本の読み聞かせ(26~29日)
亀川	保育参観及び園生活の公開(5日~8日) 祖父母参観(6日) 未就園児保育(8日) 世代間交流(11日)	下津	保育参観及び園生活の公開(5日~11日) 給食参観・講演会(8日) ぴよぴよ保育(未就園児保育)(11日) 世代間交流【花植え】(15日) 絵本の読み聞かせ(21日~22日) 祖父母参観(27日)



小学校

※幼稚園、小中高共に11月以降の公開内容について掲載しています。

中学校・高等学校

海南	授業及び実習・部活動の公開(1日~29日) 参観授業・人権講演会(12日) 校内人権尊重作文発表会(22日)	東海南	授業・部活動等、学校生活の公開(1日~29日) 校内人権尊重作文発表会(1日) 文化発表会(16日) 授業参観・教育講演会(人権教育)(21日) 生徒会の取組(役員改選立会演説会)(12月4日)
第三	授業・部活動の公開(1日~30日) 校内合唱大会・文化発表会(16日)	下津第一	授業及び部活動等、学校生活の公開(1日~29日) 進路説明会(3年)、授業参観(1・2年)(1日) 思春期体験学習(2年)(11日) 人権作文発表会(20日)
亀川	授業及び学校生活・部活動・学校行事の公開(1日~29日) 校内文化祭(6日) 授業参観・亀川ふれ合い講演会(22日)	下津第二	授業及び実習・部活動の公開(1日~30日) 授業参観・教育講演会(中旬) 校内人権作文発表会(21日)
巽	授業及び学校生活・部活動・学校行事の公開(1日~29日) 校内合唱大会・人権尊重作文発表会(12日)	海南下津	授業及び実習の公開(6日~29日) 文化祭1日目(保護者に公開)・2日目(地域・保護者に公開)(1・2日) 専門調理師講習会(中華料理)の公開(11日) 専門調理師講習会(和菓子)の公開(25日)

黒江	授業公開(5日~15日) 給食試食会・交流会(第1回共育ミニ集会)(7日) 黒江船尾地区実践的津波避難訓練に全校児童・保護者参加(10日) 和歌山県図工美術教育研究大会(25日) 授業参観(28日)	中野上	授業公開(4~8日) 〔英語授業公開 1日、マラソン大会 29日〕 文化芸術ワークショップ(12日) 授業参観・教育講演会(19日) 世代間交流(中野上公民館、見守り隊との交流)(26日) 人権作文発表会(28日)
日方	授業公開(1日~10日) 集会、1年生と地域の方々との交流会(14日) ふれあい土曜行事『ネギ焼きを作ろう』・『白玉だんごを作ろう』(16日、30日) 全校ロング集会(校区内ウオーケラー)(19日) 学校保健委員会「食の安全・安心について」(29日)	南野上	南野上公民館文化祭(9・10日) 世代間交流(15日) 南まつり・附属小との交流会(19日) 授業公開(18~22日)
内海	授業公開(1日~29日) ロング集会(21日) 授業参観・教育講演会(28日)	加茂川	授業公開(1日~22日) 地域ふれあい活動(バウンドテニス)(9日) 下津合同音楽演奏会(3・4年生)(21日) 授業参観・教育講演会(22日) 学校の取組報告会(22日)
大野	授業公開(1日~29日) 〔英語授業公開 5日・12日・19日・26日〕 狂言ワークショップ(8日)・ロング集会(13日) 参観授業・人権教育講演会(19日) 大野春秋会の皆さんとの交流会(27日)	塩津	授業公開(5~10日) 下津町音楽会(22日) クリーン作戦(25日) 世代間交流(26日) 授業参観・保護者学級・懇談会(28日)
亀川	公開授業(5日~8日) 世代間交流(3年)(5日) 地域ふれあい活動(ハイキング)(17日) 授業参観・教育講演会(22日) 特別支援教育合同学習(26日)	大東	授業及び学校生活の公開(1~29日) 授業参観、手話教室、教育講演会(1日) 地域ふれあい活動「ドッジボール」(16日) 下津町音楽会(22日) 世代間交流(2年)(中旬)
巽	公開授業(1日~8日) 授業参観・教育講演会(1日) 歩け歩け大会(9日) 地域ふれあい活動(16日) 読み聞かせボランティア(21日)	下津	授業公開(1日~8日) 敬老給食会・敬老参観・金管バンドコンサート(6日) 地域ふれあい活動(親子ドッジボール大会)(16日) 下津町音楽会(22日) 校内マラソン大会(26日)
北野上	授業及び学校生活の公開(5日~15日) 世代間交流(8日) 授業参観・講演会・学級懇談会(12日) 児童作品展(公民館での作品展示)(16日、17日)		

問い合わせ 教育委員会学校教育課 (☎ 492 - 3348)

11月・12月は

合同滞納整理強化月間です

市税の納付忘れはありますか。
市税は、市民の皆さんが安心して暮らすための大切な財源です。

市では、税の負担について既に納期限内に納付された皆さんとの公平性を保ち、滞納の解消を図るために、県、和歌山地方税回収機構と合同で11・12月を合同滞納整理強化月間として、税収確保に取り組みます。

【市税及び国保税は納期限内に納付しましょう】
納税は国民の義務です。市税は自主的に、納期限までに納付していただく必要があります。まだ納付されていない人は、至急金融機関または市役所、下津行政局、各支所・出張所で納付してください。

【納期限を過ぎると・・・】
定められた納期限までに納税しないことを滞納といえます。滞納になると、まず督促状により納税を促すこととなります。滞納した場合、納期限までに納めた人との公平性を保つため、本来納めるべき税額のほかに督促手数料や延滞金もあわせて納めていただくこととなります。延滞金は法律で年14・6%（ただし、納期限の翌日から1カ月の期間については7・3%、または特例基準割合の低い方）と定められています。

ている多くの人々の立場から、公正・公平性を確保するため、督促や催告により納付を促しても納付しない滞納者に対しては、地方税法に基づき財産の差し押さえをします。

【困ったときはご相談ください】
市税を滞納し、放置していても負担が増すばかりで何も解決しません。なんらかの事情でどうしても納期限までに納付できない場合には、放置せず収入・支出などの分かるものと印鑑をご持参のうえ、早期に左記の担当課まで必ずご相談ください。

また、市役所開庁時間内に納税相談に來られない人のために、下記のとおり夜間電話納税相談窓口と休日納税相談窓口を開設しますので、ご利用ください。

【滞納を放置すると滞納処分の対象となります】
市税を滞納することは、納期限内に納付された人との公平性を確保できないこととなります。市では、納期限内に納付していただく

税務課 納税係
（☎483・8418）
保険年金課 国保係
（☎483・8435）

問い合わせ 海南税務署 (☎ 482 - 0900)

海南税務署からのお知らせ

11月11日から17日は「税を考える週間」～税の役割と税務署の仕事～

◆税の役割

国や地方公共団体は、国民の生活に欠かすことのできない公共サービスを提供するため、様々な行政活動を行っており、その活動に必要な経費を賄う財源が「税金」です。国税庁では、この納税義務の履行を適正かつ円滑に実現するために、様々な取組を行っています。

◆ICT化を通じた納税環境の整備

国税庁では、「確定申告書等作成コーナー」「e-Tax」の改善のほか、国税庁ホームページにより、納税者が適正に申告・納税が行えるよう納税の意義や税法の知識、手続等について、様々な情報提供を行っています。

◆国際的な取引への対応

国税庁では、国際的な取引への対応として、国際的租税回避への対応をはじめとした適正・公平な課税の実現のための取組や、国際的な二重課税の防止等のための相互協議、租税条約等に基づく情報交換を行っています。

※なお、国税庁ホームページの「ご紹介します税の役割と税務署の仕事」に、「動画で見る税務署の仕事」などの情報を掲載しています。

★地場産業まつりへの参加

日程 11月2日(土)
場所 黒江川端通り・総合体育館
内容 海南納税協会が税金コーナーを設けてPR

★小学生の税の習字展（優秀作品10点）

日時 11月11日(月)～25日(月)
9時30分～18時
場所 物産観光センター（JR海南駅構内）

確定申告書等の作成は国税庁HPで！ ～確定申告書等作成コーナー～

- 「書面提出」を選択すれば、電子証明書（住基カード等）やICカードリーダーが不要です。
- 計算誤りがありません。
- 24時間操作可能です。
- 出力(印刷)した申告書に押印して、郵送で提出できます（添付書類は申告書と併せて提出する必要があります）。
- 作成したデータは保存できます。

海南医療センター 職員募集

申し込み・問い合わせ 〒642-0002 海南市日方1522番地1
海南医療センター事務局 (☎ 482 - 4521)

募集職種	募集人員	職務内容
作業療法士	1人	海南医療センターでの作業療法士業務

応募資格 作業療法士免許を有する人

（平成26年春の国家試験により免許取得見込みの人を含む）

試験日 12月1日(日)

試験場所 海南医療センター

試験内容 小論文、職場適応性検査、面接

※時間などの詳細は、受験票送付時に通知します。

申込受付期間 11月1日(金)～11月22日(金)（土・日・祝日を除く8時30分～17時15分）の間に医

療センター事務局で受付。郵送（必ず簡易書留郵便とすること）の場合は、11月22日(金)の消印有効。

採用予定日 平成26年4月1日

（合格者の入職可能時期により異なります）

申込用紙の配布 市役所総務課、下津行政局地域サービス課、各支所・出張所、物産観光センター（土・日・祝日は、市役所1階受付）で配布。

※医療センターホームページからもダウンロードできます。

※郵送で申込書などを請求する場合は、「職員採用申込書請求」と朱記した封筒に、120円分の切手を貼付して宛先を明記した角型2号サイズの封筒を必ず同封し、上記まで請求してください。

●休日納税相談窓口

開設日	時間
11月17日(日)、24日(日)	9時～15時
税目	場所
市県民税・軽自動車税・固定資産税	税務課 (本庁2階)
国民健康保険税	保険年金課 (本庁1階)

●夜間電話納税相談窓口

開設日	時間
11月の毎週木曜日	20時まで
税目	電話番号
市県民税・軽自動車税・固定資産税	税務課 (☎ 483-8418)
国民健康保険税	保険年金課 (☎ 483-8435)

【口座振替での納税は便利・安心・確実です】

▼便利 次の金融機関に預金口座がある人は、その預金口座から自動的に振替納税が可能です。

金融機関 紀陽銀行、な

みね農業協同組合、きのく

に信用金庫、近畿労働金庫、

三菱東京UFJ銀行、和歌

山県信用漁業協同組合連

合会、ゆうちょ銀行

▼安心 現金を持ち歩く必

要がなく、盗難や紛失など

の心配がありません。

▼確実 納期日に振り替え

られるので、納付を忘れて

滞納となることはありません。

※手続きはお持ちの口座の

金融機関のほか、市役所税

務課、保険年金課、下津行

政局、各支所・出張所でも

可能です。

【コンビニで納付できます】

コンビニエンスストアで

も市税の納付ができます。

時間や曜日を気にせず、いつ

でも納付が便利です。

（ただし、納期限内に限ります。）

芸術の秋に優れた作品ずらり

10月5日～13日まで、海南保健福祉センターにて「第9回海南市美術展」が開催されました。洋画、日本画、写真、書道、工芸・手芸の全5部門で219人、237点の作品が展示されました。今回は洋画、書道部門で、高校生の創造力豊かな作品が増えました。

初日には入賞作品48点の授賞式とオープニングセレモニーが盛大に開催されました。



入賞作品が展示されている会場で鑑賞する来場者

健やかな成長を願って

10月13日、山路王子神社にて、「泣き相撲」が行われました。生後4カ月～3歳までの男子約130人が赤いふんどし姿となって土俵に上がりました。小さな子どもは氏子に抱えられと大声で泣き出し、そのまま相撲を取り合いました。わが子の雄姿をカメラやビデオに収めようと、多くの家族連れで賑わいました。



元気な泣き声が響くと、周囲から歓声が上がりました。

(左から) 紀の川市、岩出市、和歌山市、海南市、紀美野町の首長



消防通信指令事務協議会

10月7日、海南市、和歌山市、岩出市、紀の川市、紀美野町の4市1町の119番通報の受信、消防車や救急車の出動指令などを1箇所の指令センターで平成27年4月から共同運用するための協議会が設置され、調印式が行われました。

広域消防指令センターの共同運用により、大規模災害や特殊災害などに対し、広域応援体制が期待できること、また通信指令員の効率的な配置が図られるなどの効果が期待できます。

明るいトークで聴衆を魅了した山本さん



未来の子どもたちのために

10月12日、市民交流センターで人権フェスティバルが開催され、400人の皆さんが来場されました。「男と女の声」入賞者の表彰式の後、フリーアナウンサーの山本浩之さんが、「今、守らなければならないもの～未来の子どもたちのために～」をテーマに講演を実施。内容豊かなお話で、訪れた皆さんを魅了しました。

(上):地鎮儀の様子 (下):玉串奉奠を行い、工事の安全を祈願。



海南の地酒で乾杯しよう!

9月定例会で、議員提案による「海南市地酒で乾杯を推進する条例」が制定されました。この条例は、皆さんに親しまれている地酒による乾杯の習慣を広めることで、酒造業など関連産業の発展と郷土愛の醸成を図り、地酒の普及を通して日本文化への理解の促進することを目的としています。また、市、事業者、市民が協力して、その普及を促進するという内容となっています。



物産観光センターに並ぶ海南の地酒

広域ごみ処理施設起工式

9月26日、紀の川市桃山町において、海南市、紀の川市、紀美野町の2市1町で計画を進めている紀の海広域ごみ処理施設建築工事安全祈願祭及び起工式が開催されました。

本施設は、2市1町の可燃ごみを焼却するとともに発生する熱エネルギーを有効活用するエネルギー回収推進施設となります。

工事期間は平成27年10月31日までで、平成27年11月からの稼働を目指します。

研ぎ出し体験(上)、黒江塗の鉢へ海棠桜の苗木を移植(下)



花いっぱいでおもてなし

黒江川端通りとその周辺に海棠桜を設置するおもてなし、海南ロータリークラブ60周年記念第2弾「よろらよう海南」が10月13日に実施されました。

前週の根来塗研ぎ出し体験で模様付けされたものを含めた黒江塗の植木鉢150個に海棠桜の苗木を1本ずつ植えました。これから黒江の町並みに彩りとうるおいの心が加わりそうです。

医療 保健



子どもの健やかな成長のために
申し込み・問い合わせ 健康課 (☎ 483-8441)

歯を丈夫にするフッ素塗布

11月19日(火) 14時30分～15時30分
(場所) 海南保健福祉センター
(対象) 1歳6カ月児健診終了後、4歳誕生日の前日まで。
過去3カ月(90日)以内にフッ素塗布をしていない人。
(持ち物) 母子健康手帳、歯ブラシ、ハンドタオル
(申し込み) 当日の正午まで



健康の維持増進のために

健康相談 11月19日(火) 14時～15時 住民センター
健康・栄養についての相談です。血圧測定や検尿も無料。
(持ち物) 健康手帳(お持ちの人)
※健康課(海南保健福祉センター内)では、不妊・育児などについての相談も実施しています。
(平日の8時30分～17時15分)
問い合わせ 健康課 (☎ 483-8441)

健康体操教室

11月5日(火)・22日(金) 13時30分～15時 市民体育館
(参加費) 1回300円(保険料含む)
ストレッチ教室
毎週金曜 13時30分～14時30分 総合体育館第2体育室
(参加費) 1回500円
申し込み いずれも当日受付します。
問い合わせ 海南市スポーツ振興グループ (☎ 483-4300)

第18回市民公開健康講座

「婦人科がんの気になること」
日時 12月7日(土) 13時30分～
※講演後、質疑応答の時間があります。
場所 海南医療センター1階 外来待合ホール
講師 海南医療センター婦人科 岩橋正明医師
参加費 無料 申込 不要
※車で来場の際は、市営市役所東駐車場または海南医療センター駐車場をご利用ください(有料)。
問い合わせ 健康課 (☎ 483-8441)

休日在宅当番医 (11月)

受付9時～16時

夜間問い合わせは
(財)和歌山県救急医療情報センター (☎ 426-1199)

3日(日)	にしもと内科クリニック	紀美野町吉野	☎489-8338
4日(月)	谷口病院	日方	☎482-2500
10日(日)	かわむら医院	下津町下津	☎492-0132
17日(日)	橋本胃腸科	日方	☎483-7877
23日(祝)	吉川内科循環器科	幡川	☎484-2525
24日(日)	下津クリニック	下津町小南	☎492-5131

※一部変更する場合がありますので、市役所、消防署、日刊紙などでお確かめください。

献血にご協力ください (11月)

※諸事情により変更する場合があります。

7日(木)	15:30～16:30	ながみね農業協同組合本店
11日(月)	9:00～12:00	海南保健福祉センター
	13:30～16:30	海南警察署
24日(日)	10:00～12:00	スーパーセンターオークワ海南店
	13:00～16:00	

集団がん検診のご案内

未受診の人はこの機会にぜひ検診を受けましょう。

日時 12月15日(日) 午前中

場所 海南保健福祉センター

項目	内容	定員
胃がん検診	問診、レントゲン撮影(バリウム)	50人
肺がん検診	問診、レントゲン撮影、必要に応じて喀痰検査	50人
大腸がん検診	問診、便潜血反応検査	50人
乳がん検診	問診、視触診、マンモグラフィー	40人

対象 40歳以上の市民の人

- ▶4月以降、既に各がん検診を受診した人は対象外となります。
- ▶国民健康保険加入者で、4月以降に人間ドックを受診した人、または受診予定の人は受

診できません。

▶乳がん検診は2カ年度に1回の受診となりますので、平成24年4月以降、市の無料検診を受診した人は、受診できません。

▶ペースメーカー装着者、豊胸術実施者、乳房温存治療後の人は対象外となります。

申込締切 11月20日(水)

その他

- ▶定員を超えた場合は抽選となることがあります(別途連絡します)。
 - ▶受診が決定した人には、後日、案内通知と問診票・検査容器等を送付します。
 - ▶申し込み人数が10人未満の場合、中止となります(別途連絡します)。
 - ▶申し込みは、本人または家族のみとなります。
- ※申し込み・問い合わせ 健康課 (☎ 483-8441)

海南医療センターだより
お問い合わせ
☎482-4521

3階病棟紹介

主に泌尿器科・整形外科・小児科の病棟です。新生児から高齢者まで幅広い患者さまが入院されています。



▶泌尿器科

主な疾患 前立腺肥大症、膀胱・尿道結石、膀胱腫瘍、膀胱癌等。
手術以外にも神経因性膀胱、腎盂腎炎、膀胱炎等による発熱や排尿状態などを観察し、看護を行っています。
手術予定日：月・金曜日

▶整形外科

主な疾患 大腿部の骨折、上腕部の骨折、腰部・頸椎の疾患、股関節・膝の人工関節置換術等。
手術前後の患者さまの介助・支援を行っています。
手術予定日：水曜日

▶小児科

主な疾患 呼吸器疾患(気管支炎・肺炎等)、消化器疾患(腸炎等)等。
その他にも糖尿病の教育入院、紫斑病等が

あります。乳幼児は大人と比べて意思疎通が難しいことから、より慎重に状態を観察して看護を行っています。

泌尿器科・整形外科の患者さまは手術を受けられる人が多いため、手術前にできるだけコミュニケーションを図り、不安の軽減に努めています。また、術後の疼痛に対しては少しでも安楽に過ごしていただけるように毎日カンファレンスを行い、個々の状態に応じて最適な看護を実践しています。

小児は入院生活自体、環境の違いにより、家族さまを含め様々な負担を伴うため、生活リズムに合わせた看護ケアを行い、できるだけストレスがかからないように努めています。

地域の皆さまに安心して医療を受けていただけるよう、専門的な知識・技術を日々習得し、よりよい看護を実践していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

図書館通信

Library

下津図書館 492-4489
 ●開館時間：10時～18時30分（平日）
 9時～17時（土・日・祝日）
 ●休館日：月曜日（祝日の場合は開館し、次の平日が休館）

児童図書館 483-8739
 ●開館時間：9時～17時
 ●休館日：月・火曜日

図書館ホームページ（両館共通）
<https://lib.city.kainan.lg.jp>

臨時休館日 11月29日(金)

（両館とも／館内整理のため）

※休館日の本と雑誌の返却は返却ポストへ、紙芝居・AV資料・大型絵本返却は開館時をお願いします。

絵本のよみかたり会 11月9日(土) 参加無料

下津図書館1階 14時～14時30分
 紙芝居「きょうりゅうかみなりぼうや」「ネコのたいそう」「うさぎとかめ」「おねぼうなじゃがいもさん」他
 読み手：「てんとむし」の皆さん

児童図書館2階 15時～15時30分
 絵本「おかあさんとあかちゃん」「こぐまちゃんおはよう」「かみひこうき」「おべんとう」「だごだごころころ」
 読み手：「ぐりとぐらの会」の皆さん



図書館行事

児童図書館

本を読んで絵を描こう！【秋の読書週間行事】

子ども達が描いた読書感想画を児童図書館にて展示しています。

展示期間 11月24日(日)まで

問い合わせ 児童図書館

本の紹介

レオ・レオニ の絵本 ～幸せをあなたに～
 「私がやってきたことはみな、人間であることの喜びを歌ったものだと思うのです。」

・・・絵本は劇場のようだ。レオ・レオニ より」

生誕100周年を迎えたレオ・レオニがつくった絵本は、お話が心に深く残るものばかりです。

日本では、「スイミー」や「フレデリック」をはじめ、5作もの絵本が教科書で親しまれています。読んだことがある人もまだ読んだことがない人も、本当の幸せとは何か考えさせてくれるレオ・レオニの魅力をどうぞ。

- 豊かな色彩感覚が素晴らしい
 「マシューのゆめ」、「あおくとときいろちゃん」
- 「ちがう」ことは「素敵」なこと
 「ペツェッティーノ」、「スイミー」
- 「自分らしく」いればいいんだよ
 「おながくねずみ ジェラルディン」、「フレデリック」
- ユーモアは心を豊かにしてくれる
 「アレクサンダとぜんまいねずみ」、「コーネリアス」

その他 「ぼくのだ！わたしのよ！」、「チコときんいろのつばさ」他多数。

募集

国体運営ボランティア募集

2015年の紀の国わかやま国体海南市競技会の開催に向け、運営をお手伝いしていただくボランティアを募集します。大会運営のボランティア活動を通して、全国から訪れる選手・監督をはじめ多くの来場者を温かい「おもてなし」で迎え、共に喜びと感動を分かち合ってみませんか。ご応募をお待ちしています。

活動内容

- ▼選手や来場者の受付・案内
- ▼会場整理（来場者の誘導等）
- ▼会場の美化・清掃
- ▼弁当の配布や弁当ガラの回収
- ▼花の水やり など

※ボランティア活動の活動日・場所・内容については、事前に実施する希望調査を参考に市実行委員会が決定します。

対象者

平成15年4月1日以前に

教室・講座

ぴあサロン「認知症」家族のつらさ

認知症または認知症ではないかと思われる人がいる家族を対象に相談会を開催します。

日時 11月18日(月)

10時30分～12時

場所 海南保健福祉センター

参加費 無料

※本人が参加を希望する場合は事前にご連絡ください。

問い合わせ 一般社団法人

和歌山県認知症支援協会

(☎460-1456)

高齢介護課地域支援係

(☎483-8762)

おりがみ教室

日時 11月17日(日)

9時30分～

場所 歴史民俗資料館

対象 小学生以上

申込期間 11月6日(水)～10日(日)までに電話で

※受付は9時から先着順

イベント

文化講演会「マンドリンふれあいコンサート」

日時 11月10日(日)

13時開場 13時30分開演

場所 住民センター

演奏 和歌山大学マンドリンクラブの皆さん

第1部 13時30分～

なつかしの音楽

14時10分～

第2部 14時25分～

軽音楽のしらべ

★和歌山大学マンドリンクラブは創部57周年を迎える伝統あるクラブでオーケストラ用のオリジナル曲からクラシック・ポップス・映画音楽など幅広く、さまざまなジャンルの曲を演奏

します。また、紀美野ハワイアン・フラは藤原千鶴先生の指導のもとボランティア活動しているグループです。

問い合わせ 住民センター (☎487-1839)



平安衣装を着てみませんか

平安衣装を身にまとい、当時を思いはせながら散策したり、写真撮影をお楽しみください。

日時 11月2日(土)・3日(日)

13時30分～16時

雨天中止

場所 春日神社

★申込不要・参加費無料

男女（大人用・子供用有）

問い合わせ 春日神社 (☎483-7547)

下津図書館

▶一般図書

「無垢の領域」「出訴期限」「甲子園の詩 完全版 敗れざる君たちへ」「大人のひらめきマッチ棒クイズ大全集」「柑橘レシピ」 ほか

▶児童図書

「つくって楽しい！世界のスイーツ1・2巻」「きょうのシロクマ」「ぐるんぐるんつむじかぜ」「図工室の日曜日」「フェリックスとゼルダその後」 ほか

児童図書館

▶絵本

「さみしかった本」「あのはな、これはひみつやで！」「じゃがいもちゃん」「へんしんレストラン」「どんぐりむらのどんぐりえん」 ほか

▶児童図書

「人の手で育てられたラッコ マナちゃん」「宇宙探査大図鑑」「おかし」「都会（まち）のトム&ソーヤ 11」上・下巻「とびばこのひるやすみ」 ほか

イベント

11月のみ軽トラ市の開催時間を変更します

毎月第2日曜日の朝9時から開催している軽トラ市。11月10日(日)は市内一斉に「海南市防災訓練」が実施されることから、時間を次のとおり変更します。日ごちは変わりますが、ご注意ください。

日時 11月10日(日)
※11時〜12時

(普段と時間が異なります)

場所 JR海南駅西側広場
出店台数 15台

内容 地元産の新鮮な野菜や果物、農産物の加工品、スイーツなどを生産者自らが軽トラックなどの荷台で販売します。

※無料駐車場はありません。公共交通機関をご利用いただくか、海南駅前駐車場(有料)をご利用ください。

問い合わせ 産業振興課
(☎483-8464)

和歌山地場産フェア

日時 11月16日(土)・17日(日)
10時〜17時(17日は16時まで)

場所 和歌山地場産産業振興センター(和歌山市紀三井寺856番地)

内容 ▼各関係組合及び企業等による展示即売会
▼伝統産業の保田紙の紙すきや時絵体験・皮革の小物作り体験コーナー
▼実演コーナー 他

※入場無料

問い合わせ (公財)和歌山地場産産業振興センター
(☎447-3334)

子育てを応援

マリア幼稚園園庭開放

日時 11月の毎週水曜日
10時〜11時30分

対象 未就園児 参加無料
※子育て相談も応じます。
※参加される人は、当日受付へお越しください。

問い合わせ マリア幼稚園
(☎482-2190)

ほっとカフェ

子育て中の皆さんが自由に交流できる場として公民館などを開放し、「ほっと

カフェ」を開設します。
問い合わせ
教育委員会生涯学習課
(☎492-3349)

日程(11月) 開催場所・活動内容

5日(火)	亀川公民館	親子創作あそび
7日(木)	巽コミュニティセンター	ベビーヨガ
13日(水)	市民会館	親子英語あそび
14日(木)	下津防災コミュニティセンター	ミニミニ秋祭り(たません・焼きそば等のお店屋さんごっこ)
19日(火)	北野上公民館	ぶつぶつ交換会(不要なものをお持ちください)
20日(水)	市民交流センター(談話室)	おむつケーキ作りと大型絵本で楽しもう
21日(木)	内海公民館	ラジオ体操でリフレッシュしよう
27日(水)	大野公民館	簡単おやつづくり

※時間は、9時30分〜11時30分

子育てひろばお芋ほり

子育てひろばサポーターの皆さんが大切に育ててくれたお芋が今年もまんなまると育ちました。昨年は大豊作でしたが、今年はどうかな。さあ、みんなで楽しく芋ほりにチャレンジしましょう。

日時 11月1日(金) 10時〜
集合場所 北野上公民館
持ち物 長靴(なければ汚れてもいい靴)。あればスコップ・軍手など
参加費 1家族100円
問い合わせ
教育委員会生涯学習課
(☎492-3349)



11月はクリスマスのオーナメント作りです。一足早くクリスマスの準備を始めましょう。

日程(11月)	開催場所
6日(水)	北野上公民館
11日(月)	大野公民館
15日(金)	内海公民館
18日(月)	亀川公民館
22日(金)	黒江防災コミュニティセンター
25日(月)	巽コミュニティセンター
26日(火)	下津防災コミュニティセンター
28日(木)	市民会館
◎5日(火)	住民センター集合(体験入園)
◎14日(木)	巽コミセン集合(体験入園)
◎8日(金)	巽コミュニティセンター(和室)(ベビーマッサージ)
◎12日(火)	わんぱく公園(どんぐりでマラカス作り)

対象 幼稚園・保育所に入る前の子どもとその保護者(ベビーマッサージは1歳程度まで)
内容 クリスマスオーナメント作り(◎は別内容)
時間 10時〜11時30分
(わんぱく公園は10時30分〜11時30分、ベビーマッサージは10時〜10時45分と10時50分〜11時35分の2部制。)
参加費 子ども1人につき100円
持ち物 お茶、タオルなど。また汚れてもよい服装でお越しください。
なお、クリスマスオーナメント作りには、空き牛乳パックをお持ちください。
※ベビーマッサージには必ずバスタオル要。
問い合わせ 教育委員会生涯学習課
(☎492-3349)

お知らせ

住生活総合調査にご協力ください

国土交通省は、12月1日付で「平成25年住生活総合調査」を実施します。

この調査は、住生活基本法に基づく住生活の安定や向上に係る総合的な施策を推進する上で必要となる基礎資料を得るために、居住環境を含めた住生活全般に

関する実態や居住者の意向や満足度などを総合的に調査するもので、5年ごとに実施するものです。

今回、10月に実施された住宅・土地統計調査に回答いただいた世帯のうち一部の世帯を対象に、11月下旬から12月上旬にかけて、統計調査員証を持った調査員が訪問しますので、ご協力をお願いします。

問い合わせ 都市整備課
(☎483-8480)

「空き家、空き店舗」募集中!



海南市では、「空き家バンク」を実施しています。空き家・空き店舗をお持ちの皆さん、ぜひ「空き家バンク」へご登録ください。なお、詳細については、市ホームページをご覧ください。

※物件の状態や権利関係の問題等により、登録をお断りする場合がありますので、予めご了承ください。

問い合わせ 都市整備課 (☎483-8480)

有料広告

有料広告

お知らせ

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書

国民年金保険料は、1年間に納めた額を証明する書類(控除証明書)や領収証書を年末調整や確定申告の際に添付すると、その全額が社会保険料控除の対象となります。そのため、日本年金機構本部から送付されてきた控除証明書は、年末調整または確定申告まで大切に保管しておいてください。本年1月1日から9月末日までの間に国民年金保険料を納めた人には、その間の納付済額と、12月末日までの納付見込額を合わせて表示した控除証明書が11月に送付されます。また、11月の送付対象外の人で、本年10月1日から12月末日までの間に国民年金保険料を納めた人には、その間の納付済額を表示した控除証明書が平成26年2月上旬に送付されます。

控除証明書の照会は、次の専用ダイヤルに直接お問い合わせください。
 なお、家族の国民年金保険料を代わりに納めたときは、保険料を納めた人ご自身の社会保険料控除に加えることができます。
問い合わせ 保険年金課
 (☎ 483・8451)

控除証明書専用ダイヤル

(☎ 0570 - 070 - 117)

IP電話などの人は、(☎ 03 - 6700 - 1130)

受付期間 11月1日～平成26年3月14日
受付時間 (月)8時30分～19時、(火)～(金)8時30分～17時15分、第2土曜9時30分～16時

※日曜、祝日、12月28日～1月5日は利用できません。



「扶養親族等申告書」の提出をお忘れなく

高齢や退職を支給事由とする年金は、雑所得として所得税の課税対象となります(障害年金や遺族年金は課税されません)。対象者には、11月上旬までに日本年金機構から「扶養親族等申告書」が送付されますので、11月29日までに提出してください。
 この申告により、翌年の年金にかかる所得税の源泉徴収額が決まります。提出を忘れると各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収額が多くなる場合があります。なお、年金以外に収入がある人は確定申告が必要です。
「扶養親族等申告書」が送付される対象者
 ▼65歳未満で年金額が108万円以上の人
 ▼65歳以上で年金額が158万円以上の人
問い合わせ 保険年金課
 (☎ 483・8451)

市有建物の一部を店舗として貸付します

貸付物件 船尾370番地1 (温山荘公園内)
 構造 鉄筋コンクリート造
 2階建
 貸付面積
 1階部分136・80㎡
 貸付料年額
 796,929円
▼現場説明を開催します
 日時 11月25日(月)・26日(火) いずれも10時から
 場所 温山荘公園内該当物件
▼貸付案内の配布
 期間 11月5日(火)～22日(金) (土・日・祝祭日は除く)
 時間 9時～17時
 場所 管財情報課
▼抽選の実施
 希望者が複数の場合、抽選で貸付者を決定します。
 日時 12月16日(月) 10時～
 場所 管財情報課
 ※応募資格などの詳細は、貸付案内で必ずご確認ください。
問い合わせ 管財情報課
 (☎ 483・8411)

虐待かな?と思ったらすぐに連絡を!



虐待は子どもの体だけではなく、心に深い傷を残します。しつけと違っていても、子ども自身が苦痛を感じるならば虐待です。
 次のような場合は、虐待の疑いがあります。「もしかして虐待?」と思ったら、すぐに連絡してください。間違いであっても責められることはありません。プライバシーも守られます。
 ▼不自然な傷やあざ、やけどがある
 ▼子どもの泣き声や叫び声が頻繁に聞こえてくる
 ▼衣服が汚れ、身体が不潔なままである
 ▼いつもお腹をすかせている
 ▼夜間1人で外にいる
相談窓口 平日の8時30分～17時15分(祝日除く)
 ▼和歌山県子ども・女性・

障害者相談センター

(☎ 445・5312)

▼海南警察署

(☎ 482・0110)

▼子育て推進課

(☎ 483・8430)

▼海南市役所

(☎ 482・4111)

※夜間、土・日・祝日

配偶者暴力に関する相談

配偶者暴力とは、配偶者からの殴る・蹴る・物を投げつけるなどの身体的暴力や無視・ののしりなどの精神的暴力、性行為を強要するなどの性暴力、生活費を渡さないなどの経済的暴力、親兄弟や友人との付き合いや外出を制限する・メールやチェックをするなどの社会的暴力などで、犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害で、決して許されるものではありません。
 暴力の被害を受けていながら、「相談するほどのことではない」「自分さえ我慢すればいい」「相談したことがばれるのが怖い」などと

ひきこもり相談

一人で悩まず、まずはご相談を、
 ひきこもりは、家庭、学校、職場の環境、いじめなどの要因により、社会との関わりを避け、長く家庭内に留まり続ける状態であり、心の病が含まれていることもあります。
 市では、ひきこもりに関する一次相談を、より専門的な相談については保健所やひきこもり地域支援センターで受け付けていますので、ひきこもりでお悩みのご本人、ご家族の皆さん、まずはお気軽にご相談ください。
問い合わせ
 社会福祉課
 (☎ 483・8602)
 (☎ 483・8429)
 海南保健所
 (☎ 482・0600)
 (☎ 482・3786)
 和歌山県ひきこもり地域支援センター
 (☎ 435・5194)
 (☎ 435・5193)

有料広告

有料広告

お知らせ

特定健康診査はもう受けられましたか？

特定健康診査とは、生活習慣病を予防するためメタボリックシンドロームに着目した健康診査です。

▼個別健診(医療機関実施)の申し込みは11月30日まで
対象 海南市国民健康保険に加入している40歳から74歳の人

※本年4月以降、特定健康診査、人間ドック、脳ドックを受診された人は対象外。
申込方法 直接、実施医療機関へ申し込みください。
持参物 特定健康診査受診券、保険証、ヘルシードアイアリー

▼人間ドックの申し込みは11月29日まで

対象 海南市国民健康保険に加入している30歳から74歳の人
申込場所 健康課(海南保

福祉センター内、下津行政局、野上支所、巽・亀川の各出張所

持参物 保険証、認印、特定健康診査受診券(40歳以上の人)、健康手帳

注意事項 本年4月以降、特定健康診査、人間ドック、脳ドック、胃・肺・大腸がん検診を受診された人は対象外。
承認を受けずに受診された場合は全額自己負担となります。

実施医療機関

石本病院・笠松病院・木村医院・恵友病院・さくらクリニック・橋本胃腸科・国保野上厚生総合病院・日赤和歌山医療センター(日赤は40歳以上の人)
個人負担金 3,000円
※医療機関の受け入れ状況により受付を締め切る場合があります。

※脳ドック・人間ドック(海南医療センター)は定員に達したため受付は終了しました。

問い合わせ 健康課

(☎483・8441)

都市計画案の縦覧

左記変更予定箇所に係る用途地の変更に関する都市計画の案を縦覧できます。なお、縦覧期間中、海南市に所定の様式で意見書を提出できます。

変更予定箇所 旧海南第一中学校周辺、海南駅東土地区画整理事業地区、海南都市計画道路築地木津線、木津沖野々線沿線
縦覧場所 都市整備課
縦覧期間 11月15日(金)～29日(金)
※土、日、祝日を除く、8時30分～17時15分

意見提出方法

持参、郵送(11月29日必着)、FAX
意見提出先・問い合わせ
〒642・8501
海南市日方1525・6
海南市都市整備課
(☎483・8480)
(☎483・8483)

働くことに不安のある人へ

若者サポートステーションわかやまでは、働くこと

に不安のある若者やその家族に対し、無料相談を行っています。

▼個別出張相談会(予約制)日時 毎週水曜日 10時～16時(最終受付15時)
場所 市民会館

▼家庭訪問相談

家庭での支援が必要な場合は、訪問による相談を行います。

予約・問い合わせ
若者サポートステーションわかやま
(☎427・3500)

災害時に代替指揮所

海草振興局と海南警察署は10月7日、大規模地震等発生時における災害警備本部指揮所提供に関する覚書を締結しました。

災害が発生し、海南警察署が使用できなくなった場合、南赤坂に所在する海南工事事務所内の一部を災害警備本部指揮所として使用できるようにしました。

問い合わせ 海南警察署
(☎482・0110)

総合体育館 アリーナ改修工事のお知らせ

11月からの約2か月間、総合体育館のアリーナ(大体育場)が改修工事のため、利用できなくなります。

なお、シエイプアップルーム、卓球室、第1・第2体育室等については、利用できます。ご理解ご協力をお願いします。

問い合わせ 総合体育館
(☎483・4300)

防衛省からのお知らせ

陸上自衛隊高等工科学校生徒の受付が、11月1日(金)より開始されます。

▼高等工科学校

男子中卒(見込)17歳未満が対象で、将来陸上自衛隊において、高機能化・システム化された装備品を駆使・運用するとともに、国際社会において対応できる自衛官を養成する。

問い合わせ 自衛隊和歌山地方協力本部有田募集案内所
(☎0737・826631)

秋季全国火災予防運動

11月9日(土)～15日(金)

『消すまでは心の警報ONのまま』

火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防運動を実施します。

- ①住宅防火対策の推進
▼住宅用火災警報器の設置徹底
底、適切な維持管理の周知
▼住宅用火災警報器の悪質な訪問販売や詐欺等に係る被害防止のための周知
▼消防団、婦人消防隊等と

連携した広報・普及啓発活動の推進

▼たばこ火災に係る注意喚起広報の強化
▼高齢者等の防火安全対策に重点を置いた住宅防火診断の推進

②特定防火対象物等における防火安全対策の徹底

- ▼防火管理体制の充実
▼避難施設等及び消防用設備等の維持管理の徹底
▼防火対象物定期点検報告制度の周知徹底
▼高齢者や障害者等が入居

こんなときどうする!?

▼新興国の不動産投資詐欺
主な手口
カンボジアなど、新興国の不動産業の代理店を名乗り「この国の農地の価値は

する小規模福祉施設における防火安全対策の徹底
▼防火防止対策の徹底
③タンクローリー車等の街頭検査
問い合わせ 消防本部予防課
(☎482・0119)

あがる。農産物の販売利益も見込め、農地の使用権を転売することもできる」と勧誘する封筒が届きます。

その後、別会社から「その権利を数倍で買い取る」と電話で勧誘し、契約をあると購入したもの、買い取り業者と連絡が取れなくなるのが一般的です。他に「分譲マンションの部屋の所有権の代理購入」などもあります。解説・対処法
「土地使用権」「部屋の所

有権の代理購入」といった実態のわからない勧誘話には絶対にのらないことが肝心です。また、別の業者からの「権利を高値で買い取る」「業者に代わり申し込むだけでお礼をする」といった「劇場型詐欺」の手口には、十分注意してください。

不審に思ったら、一刻も早く市役所に相談してください。相談窓口 市民交流課
(☎483・8455)
和歌山県消費生活センター
(☎433・1551)

11月のお知らせ

対象 概ね50歳以上の人
受講料 無料(材料費などは自己負担)

申し込み・問い合わせ 各地区公民館または市民会館(中央公民館)(☎482-2507)、教育委員会生涯学習課(☎492-3349)

教室	場所	日時	内容(講師)
黒江	黒江幼稚園	12日(火) 10:00～	世代間交流
	黒江防災コミュニティセンター	29日(金) 14:00～	健康体操(小西美智子さん)
日方	日方幼稚園	12日(火) 10:00～	世代間交流
	日方公民館	15日(金) 14:00～	健康体操(小西美智子さん)
内海	内海幼稚園	5日(火) 10:00～	世代間交流
	内海公民館	12日(火) 14:00～	健康体操(小西美智子さん)
大野	大野公民館	1日(金) 14:00～	健康体操(小西美智子さん)
	大野幼稚園	26日(火) 10:00～	世代間交流
亀川	亀川小学校	5日(火) 10:45～	世代間交流
	亀川幼稚園	11日(月) 10:00～	世代間交流
	亀川公民館	21日(木) 14:00～	健康体操(小西美智子さん)
巽	巽コミュニティセンター	8日(金) 14:00～	健康体操(小西美智子さん)
	巽幼稚園	19日(火) 10:00～	世代間交流
北野上	北野上小学校	8日(金) 9:40～	世代間交流
	北野上公民館	19日(火) 14:00～	健康体操(小西美智子さん)
中野上	中野上公民館	7日(木) 14:00～	健康体操(小西美智子さん)
	中野上小学校	26日(火) 9:45～	世代間交流
南野上	南野上小学校	15日(金) 13:30～	世代間交流
	南野上公民館	28日(木) 14:00～	健康体操(小西美智子さん)
下津	下津幼稚園	15日(金) 10:00～	世代間交流
大東加茂	加茂川小学校	8日(金) 10:30～	世代間交流
大崎	大東小学校	14日(木) 9:30～	世代間交流
塩津	塩津小学校	26日(火) 11:00～	世代間交流
全地域	拝待体育館	13日(水) 27日(水) 14:00～	健康体操(小西美智子さん)

11月の相談

相談はすべて無料です

- 日…日程 時…時間
- 場…場所 内…内容
- 相…相談員 ☎…電話番号

心配ごと相談

- 日 毎週金曜日 時 10時～16時
場 海南保健福祉センター 1階 相談室 1
相 1日 田尻淳子・濱野俊彦 追田暁子
8日 朝井郁子・沖悦子 瀬戸淳子
15日 上野長次・宮本純子 松村鈴美
22日 角井ちづ子・間瀬節子 井上弘
29日 【相談員は1日と同じ】
☎ 483 - 6777
- 日 11日(月)・25日(月) 時 13時～16時
場 下津保健福祉センター 2階 ボランティア活動室
相 11日 池崎欽治・中田建三 田中弘子・倉方弥生
25日 児玉夏美・荻野行一 舟橋久夫
☎ 493 - 2711

行政相談 (国)

- 内 国の仕事などへの苦情や意見・要望を受け付けます。
日 11日(月) 時 13時30分～16時
場 下津保健福祉センター
相 倉方弥生
日 8日(金) 時 10時～16時
場 海南保健福祉センター
相 朝井郁子
日 22日(金) 時 10時～16時
場 海南保健福祉センター
相 角井ちづ子
☎ 483 - 8455

年金相談

- 内 和歌山西年金事務所による相談
日 6日(水) 時 10時～15時
場 市民会館 ☎ 447 - 1660

子育て何でも相談(予約制)

- 日 12日(火) 時 10時～15時
場 海南保健福祉センター
相 和歌山児童家庭支援センターきずな
☎ 483 - 8430

法律(弁護士)相談

- 内 予約制(先着10人)。申し込みは相談日の1週間前から(休日除く、9時～17時)
日 12日(火) 時 13時～15時30分
場 住民センター ☎ 487 - 1839
- 日 26日(火) 時 13時～16時
場 海南保健福祉センター 1階 相談室 1 ☎ 483 - 8454

消費者相談

- 内 消費生活のトラブルなどに関する相談(電話相談可)
日 14日(木)・28日(木) 時 13時～16時
場 海南保健福祉センター 1階 相談室 1 ☎ 483 - 8455

障害者相談

- 内 障害のある人の日常生活などに関する相談(どちらかの相談員に電話で予約してください)

身体・知的(予約制)

- 日 13日(水) 時 9時30分～12時
場 下津保健福祉センター
- 日 13日(水) 時 13時30分～16時
場 海南保健福祉センター
相 療育センターA O I ☎ 483 - 0454
相 障害児者相談支援事業所らん ☎ 494 - 3539

精神(予約制)

- 日 27日(水) 時 9時30分～12時
場 下津保健福祉センター
- 日 27日(水) 時 13時30分～16時
場 海南保健福祉センター
相 野上厚生病院 ☎ 489 - 2908
相 障害児者相談支援事業所らん ☎ 494 - 3539

海南医療センター医療福祉相談

- 内 医療や看護、治療費や健康保険、食事や栄養の相談
日 月～金(祝日除く) 時 13時～16時30分
場 地域連携室 ☎ 483 - 8785

営農相談

- 内 市の担当職員による営農上のお知らせの相談(電話相談可)
日 12日(火) 時 9時～12時
場 農村婦人の家 ☎ 487 - 4570

海南保健所各種相談

- 健康相談・エイズ検査・肝炎ウイルス検査・検便
日 11日・25日(月) 時 9時30分～10時30分(受付・予約制)
※検便のみ11時まで受付(予約不要)
骨髄バンク登録検査(予約制)
日 11日・25日(月) 時 10時30分～11時30分
こころの健康相談(一週間前までに要予約)
日 13日(水) 時 9時～
日 27日(水) 時 13時30分～
医療安全相談
日 月～金(祝・祭日除く)
場 海南保健所 ☎ 482 - 0600

教育相談

- 内 児童生徒・保護者を対象にした、登校・行動や対人関係・心身・学習や学業などの相談
日 月～金(祝日除く) 時 8時30分～17時
場 市民会館 ☎ 482 - 2507
- 日 月～金(祝日除く) 時 8時30分～17時15分
場 教育委員会 ☎ 492 - 3348

市民相談・家庭児童相談

- 市民相談
市政への要望・苦情、借地、借家、相続、夫婦親子、近隣関係、高齢者の悩み事、交通事故、損害賠償、保険関係、教育、しつけ、進学就職などに関する相談
家庭児童相談
子ども・児童虐待・ひとり親に関する相談
日 月～金(祝日除く) 時 9時～16時30分
場 市役所1階 市民相談室・家庭児童相談室
☎ 483 - 8454

プレゼント
引換券



「かいぶつくん」
秋のイベント
柵まちづくり海南



2013 かいぶつくん秋のキャンペーン

期間 11月9日(土)～15日(金)

かいぶつくんでも大人気の桜和さんの新商品、緑茶バウム「色川」!ふわふわの色川バウム1カットを先着200人にプレゼントします。
※プレゼント券をご持参ください。
★抽選で「お買い物割引券」を進呈(最大50%割引)

体験工房 10時～16時

11月9日(土)

▶パワーストーン 熊谷先生
リング500円、プレスレット1,800円～

▶スイーツデコ 西岡先生
1,000円



11月10日(日)

▶押し花アート 上南先生
コースター100円、キーホルダー350円、

額2,000円(先着20人)

▶陶芸 伊丹先生(10時～15時)
電動ろくろまたは、手びねり
1,000円(電動ろくろは中学生以上)



★女子力UPコーナー★

11月9日(土) ▶ネイルアート 碓本先生
(11時～16時) 1,000円(要予約)

11月10日(日) (出店者 Heart violet)

▶耳つぼジュエリー 600円/4粒(大人)

▶ジュエリーピアス 100円/1粒(子供)

問い合わせ 物産観光センター「かいぶつくん」
(JR海南駅構内) ☎ 484 - 2326

まちづくり海南ブログ (<http://mzkainan.ikora.tv/>)

開園時間 9時～17時
休園日 月曜(祝日の場合その翌日)
問い合わせ ☎ 484 - 5810

海南市わんぱく公園

KAINAN CITY WANPAKU PARK
ホームページ <http://wanpaku.pya.jp>

11月のイベント (要予約)

3日(日) 13時～ 木工「夢の楽しい木」	定員:10人 材料費:200円
10日(日) 14時～ フラワーアレンジメント 「楽しくお花を飾ろう」	定員:10人 材料費:500円
17日(日) 13時30分～ オリジナルカチューシャ作り	定員:10人 材料費:300円
24日(日) 13時～ 木のリース作り 「木のリースに飾りを」	定員:10人 材料費:400円

紙芝居(アンパンマン等) 毎週土曜日 参加費 無料
(場所:風の子劇場) 13時～

大人気ビンゴゲーム 毎週土・日曜日 参加費 無料
(場所:風の子劇場) 15時～

※その他の定例・自主イベントについては、ホームページをご覧ください。

連休もわんぱく公園で遊ぼう!

- ▼11月3日(日) 13時～
わんぱくホームラン競争・ドッチボール大会
- ▼11月4日(月) 13時～
こどもターゲットゴルフ&バスケットゴール競争
(両イベントとも、定員なし 参加費無料)

- 11月4日(月) 14時～ 定員:10人(要予約)
ウエルカムボード作り 材料費:400円
- 11月6日(水) 13時30分～ 資料代:500円
古梅先生の人気俳句教室 ※参加者追加募集中
- 11月10日(日) 11時～ 定員:なし
もちつき体験 材料費:100円
- 11月10日(日) 14時～ 定員:30人
落ち葉カルタ大会 資料代:300円
- 11月17日(日) 受付時間 定員:各8人
わんぱく囲碁大会 (事前申込要)
小学生の部 9時 参加費:500円
中学生の部 12時40分
- 11月17日(日) 13時～ 定員:30人
トライアスロン (事前申込要)
～芝すべりバージョン～ 参加費:無料
- 11月24日(日) 13時～ 定員:30人
my飛行機とばし選手権 (事前申込要)
(オリジナル飛行機を持参) 参加費:無料

※諸事情により、内容・時間が変更する場合がありますので、ご了承ください。

5万5千人 みんなで訓練！ 海南市防災訓練

日時 11月10日(日) 9時～

雨天決行

※気象警報発表時は、
訓練中止



市内一斉実施

訓練想定 9時00分 **M9** 南海トラフ巨大地震発生

第1部 ※全員参加 (9時～)

訓練① 身を守る安全行動 (市内全域)

3つの安全行動を3分間

- ①姿勢を低く！
- ②体・頭を守って！
- ③揺れがおさまるまでじっとして！

訓練② 津波避難訓練 (沿岸部)

- ▶非常持ち出し品を持参、ご近所で声かけ
- ▶津波避難場所・津波緊急避難ビルへ避難、安否確認

訓練③ 安否確認訓練 (内陸部)

地区、施設、事業所で安否確認

第2部 ※参加者は各地区で決定 (第1部終了後)

避難所運営訓練等 (重点地区)

重点地区	訓練会場	時 間
大野地区	大野小学校	10時30分～12時頃
亀川地区	亀川中学校	10時30分～12時頃
冷水地区	冷水分校	10時00分～12時頃
塩津地区	塩津小学校	10時00分～12時頃
大東地区	下津第二中学校	10時30分～12時頃
大崎地区	大崎小学校	10時00分～12時頃

防災行政無線放送	放送時間	地 域	内 容
	9時00分頃	市内全域	防災訓練開始のアナウンス
	9時02分頃	市内全域	大津波警報発表 (サイレン音あり)
	9時12分頃	沿岸部のみ	大津波警報、緊急避難 (サイレン音あり)
	9時22分頃	沿岸部のみ	大津波警報、緊急避難 (サイレン音あり)
	9時32分頃	沿岸部のみ	津波来襲、緊急避難 (サイレン音あり)
	9時50分頃	市内全域	防災訓練 (第1部) 終了のアナウンス



エリアメール、緊急速報メールの配信

9時00分頃、「訓練メール」を市内全域の携帯電話へ一斉配信。

その他

- 地区、施設、事業所などの独自の訓練は、第1部に引き続き実施してください。
- 詳しくは、市ホームページまたは、防災訓練のチラシをご覧ください。

問い合わせ 危機管理課 (☎483-8406)

一般競争入札で 市有地(条件付)を売却します

入札実施要領の配布

期 間 11月5日(火)～12月20日(金)
土・日曜日、祝祭日は除く

時 間 9時～17時

場 所 海南市日方1525番地6
海南市役所総務部管財情報課

売却物件	所在地番	地 目	面積(実測)
	下津町小原9-1	宅地	3,212.18㎡
	下津町上191-1		

入 札

日 時 平成26年1月16日(木) 10時～

場 所 海南市日方1271番地4
海南市市民会館1階第3集会室

※入札参加資格等の詳細は、入札実施要領で必ずご確認ください。

問い合わせ 管財情報課 (☎483-8411)

納期限のお知らせ
12月2日(木)
納期限までの納付を

- 国民健康保険税 第5期 保険年金課国保税係 (☎483-8435)
 - 介護保険料 第5期 高齢介護課介護保険係 (☎483-8761)
 - 後期高齢者医療保険料 第5期 保険年金課医療係 (☎483-8436)
- ※納付の際には、ご使用いただく納付書の「期別」・「納期限」などの再確認をお願いします。



ひとのうごき
(平成25年9月末日現在)

総数	54,951人	世帯数	22,642世帯
男	25,806人	出生	30人
女	29,145人	死亡	54人
		転入	89人
		転出	105人

